

## 「型技術ワークショップ2020 in ふじのくに」 参加申込について

1. 期 日 12月3日（木）講演会、展示コーナー、懇親会  
4日（金）工場見学会
2. 講演会場 静岡県総合コンベンション施設 プラサヴェルデ  
<https://www.plazaverde.jp/access/>  
〒410-0801 静岡県沼津市大手町1-1-4
3. 主 催 一般社団法人型技術協会
4. 後 援 静岡県、沼津市、沼津工業高等専門学校、(公財)静岡県産業振興財団、(公財)ふじのくに医療城下町推進機構
5. 協 賛 SPE日本支部、自動車技術会、精密工学会、全日本プラスチック製品工業連合会、素形材センター、ダイヤモンド工業協会、電気加工学会、砥粒加工学会、日本金型工業会、日本機械学会、日本機械工具工業会、日本木型工業会、日本金属プレス工業協会、日本工作機械工業会、日本合成樹脂技術協会、日本塑性加工学会、日本ダイカスト協会、日本鋳造工学会、プラスチック成形加工学会
6. 申込方法 ホームページよりオンライン申込 (<http://www.jsdmt.jp/>)
7. オンライン申込締切 11月10日（火）  
※工場見学会は事前登録者のみとなります。また申込締切後の参加者変更は出来ません。  
\*申込内容にかかわらず、オンライン締切日後のキャンセルはできません。参加費をお支払いいただきます。
8. 参加費
  - (1) 講演会参加費(展示コーナー見学含)  
会員 10,000円、一般 20,000円、学生 無料 (学生の論文集希望者 2,000円)
  - (2) 懇親会参加費 8,000円 (会員、一般とも)
  - (3) 工場見学会参加費 8,000円 (会員、一般とも)
- <注記>
  1. 金額はすべて税込です。
  2. 会員の対象は型技術協会会員または協賛団体会員です。
  3. 工場見学会についての詳細は別紙を参照ください。
  - 3-1 工場見学会への申込は、3日の講演会申込者および講演者に限らせていただきます。
  - 3-2 同業者の方はお断りさせて頂く場合があります。
  - 3-3 各コースとも午前・午後通しての申込みとなります。
  4. 申込者には参加券、請求書をお送りいたします。ただし、工場見学会へ申込みの場合は、参加可否が確定してからの発券となりますので、申込みから発券まで日数をいただきます。
  5. 海外から送金の場合、銀行取引手数料 4,000円が別途必要となります。
  6. 気象事情等により開催を中止する場合は、開催日前日13時までに参加者(連絡担当者)へ原則メールにてご連絡いたします。
9. 問合先 一般社団法人 型技術協会  
〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町6-79 アプロート横濱馬車道ビル201号室  
TEL 045-224-6081 FAX 045-224-6082 E-mail info@jsdmt.jp

## 型技術ワークショップ2020 in ふじのくに ～2020 ふじのくに発 モノづくりの高度化 さらなる飛躍～

開催日：2020年12月3日（木）・4日（金）  
会場：静岡県総合コンベンション施設 プラサヴェルデ  
〒410-0801 静岡県沼津市大手町1-1-4

### 第1日目

12月3日（木） 講演会、展示コーナー、懇親会

- オープニング講演 「超精密切削加工技術発展の経緯と将来の展望」  
芝浦機械(株) 工作機械カンパニー 工作機械技術部 シニアエキスパート 天野 啓氏  
特別講演Ⅰ 「医療機器のものづくり 一開発、生産、規制の観点から」  
テルモ(株) 生産部 技術開発グループ グループ長 矢部 久夫氏  
特別講演Ⅱ 「デジタル化を通じたものづくりの革新」  
シーメンス(株) デジタルインダストリーズ ビジネスディベロPMENT部 部長 鳴原 孜氏

一般講演 53件

### 第2日目

12月4日（金） 工場見学会

- Aコース：芝浦機械(株)、マルスン(株)  
Bコース：(株)アミノ、ジャトコ(株)  
Cコース：碌々産業(株)、ユニプレス(株)

開催にあたって：この度、皆様の多大なるご協力を賜り、静岡県東部地区にて第26回『型技術ワークショップ2020 in ふじのくに』を開催することとなりました。静岡県でのワークショップは過去に西部地区の浜松で開催いたしました。今回は、静岡県の東部地区での開催です。静岡県の東部は、東京・横浜に隣接し、新幹線や高速道路を利用しますと短時間で移動できる地域です。富士山の裾野には、複数の工業団地が整備され、多くの工場が集まり、幅広い分野のモノづくりを展開しています。沼津高専を中心とした静岡県工業技術研究所、静岡県テクノカレッジなどモノづくりの教育・研究も活発な地域です。産学連携での超精密加工技術の取り組みはその一つです。近年、静岡県では東部地域を中心にファルマバレープロジェクトを推進しています。恵まれた交通インフラや自然環境、健康関連産業の集積を背景に、世界レベルの高度医療・技術開発を目指して先端的な研究開発を促進し、医療からウェルネス産業にいたる先端健康産業の振興と集積を目指しています。2020年は年始めからコロナ感染が拡大し、テレワークやWebミーティングなど、仕事や生活の仕方が激変しています。モノづくりの分野もこのような状況に対応するため、いろいろな取組みを試行しています。東部地区的活動を踏まえ、オープニング講演では超精密加工技術の経緯と展望を、特別講演Ⅰでは医療機器のものづくりを、特別講演Ⅱではデジタル化を通じたものづくりの革新を企画いたしました。そして、一般講演では5つの会場で53件の研究発表を行います。

本ワークショップの第1日目は静岡県総合コンベンション施設で開催いたします。この施設はJR沼津駅に隣接し利便性が高く宿泊施設も併設しています。第2日目は各社のご協力を得て3コースの見学会を実施いたします。多くの皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

「型技術ワークショップ2020 in ふじのくに」 実行委員長 中村 聰